

令和3年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【1年目】

P T A名	静岡県立袋井特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立袋井特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	337人

1. 使用状況

寄贈物品名	鉄棒
使用学年及び人数	小学部1～6年 中学部1～3年 約190人
使用頻度	ほぼ毎日(晴れた日)
使用状況	<input type="radio"/> 小学部、中学部の体育「鉄棒」の題材時に使用 各学年、鉄棒の題材中(約1か月)週4日間使用 <input type="radio"/> (晴れた日)昼休みの時間に使用
物品の使用による変化や効果	<input type="radio"/> 体育の授業では、より児童生徒の実態に合った高さの鉄棒を使うことができるようになり、鉄棒運動に進んで取り組む児童生徒が増えました。また、鉄棒の数が増えたことで児童生徒の活動量を増やすことができました。 <input type="radio"/> 鉄棒運動(遊び)を通し、腕力、握力、平衡感覚などが養われ、運動機能の向上につながりました。 <input type="radio"/> 技ができたときには、とても嬉しそう、満足そうな表情が見られ、児童生徒が自信をもつことができました。 <input type="radio"/> 自分で好きな遊び方(体の動かし方)を見つけて楽しもうとする姿が見られました。 <input type="radio"/> 体育で鉄棒に取り組んだことで、昼休みにも鉄棒で遊ぼうとする様子が見られました。
今後の活用の見通しや課題	<input type="radio"/> 体育の授業でより有効に使えるよう、学部や学年間で使用時期や時間を調整していきたいです。 <input type="radio"/> うまく体を使えなかったり、自分で危険回避ができなかったりする児童生徒も多いので、今後も安全面に留意して活動していきたいです。
その他希望や所感など	<input type="radio"/> 鉄棒は普段の生活の中ではできないような運動を楽しむことができるため、児童生徒の実態に合わせて、体育の授業で取り組んだり、遊びの幅を広げたりできるようにしていきたいです。

2. 活用の様子



「つばめのポーズ」腕、
ひじを真っすぐ伸ばすよ！



脚をしっかり
挟み込むよ！



「前回りおり」も
練習中です！



体育の授業で「鉄棒」に
取り組んでいます。

